



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 川西倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9322 URL <http://www.kawanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若松 康裕

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 池側 栄治

TEL 078-671-7931

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,998	3.8	362	15.2	369	10.1	235	60.7
2019年3月期第2四半期	11,557	5.2	314	4.5	335	9.3	146	72.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 173百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 125百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	30.95	
2019年3月期第2四半期	19.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	32,866	17,623	50.9
2019年3月期	32,037	17,494	51.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,719百万円 2019年3月期 16,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.00		6.00	12.00
2020年3月期		6.00			
2020年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,750	1.3	695	0.6	705	0.8	460	39.9	60.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,258,322 株	2019年3月期	8,258,322 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	648,105 株	2019年3月期	650,405 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,609,231 株	2019年3月期2Q	7,607,965 株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.02「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢が着実に改善する中、個人消費にも持ち直しの動きが見られ企業業績も堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済においても全体では緩やかに回復しており、先行きも回復基調が続くと見込まれておりますが、国内での消費税増税による景気の下振れリスク、海外での米中の貿易摩擦の長期化や中国経済の先行きなど不透明な状況に留意する必要があります。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画『Vision2021・新たな発展を目指して』で掲げる、北関東地区の新倉庫や海外倉庫の安定稼働、集荷強化等による既存事業の拡大・強化、新倉庫建設やASEAN地区への投資等の成長に向けた戦略的投資を予定するなど、経営基盤の安定、強化に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間においては、コーヒー豆や食料品の取扱が増加し、倉庫業務や運送業務が増加したほか、神戸港での港湾運送取扱業務も堅調に推移したことにより、営業収益は前年同期を上回りました。営業利益についても、貨物の取扱が増加したことにより再保管料等の経費が増加しましたが、前期に連結子会社とした会社の業績が期初から寄与したほか、前期に発生した営業倉庫の大型修繕の減少、海外子会社の倉庫業務が増加したこと等により前年同期を上回り、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益についても前年同期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比3.8%増加の11,998百万円、営業利益は前年同期比15.2%増加の362百万円、経常利益は前年同期比10.1%増加の369百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に発生した台風21号等の災害による損失が減少したことにより、前年同期比60.7%増加の235百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①国内物流事業

国内物流事業においては、冷蔵倉庫の取扱いは減少しましたが、前期に稼働した新倉庫の影響もあり普通倉庫業務での取扱が増加し、神戸港での港湾運送取扱業務等も堅調に推移した結果、営業収益は前年同期を上回りました。セグメント利益についても、貨物の増加により再保管にかかる経費等は増加しましたが、前期に子会社とした会社の業績が期初から寄与したほか、前期に発生した営業倉庫の大型修繕が減少するなどにより前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は前年同期比5.4%増加の10,392百万円、セグメント利益は前年同期比12.8%増加の721百万円となりました。

②国際物流事業

国際物流事業においては、海外子会社での倉庫業務が前年同期に比べ増加しましたが、輸入貨物の取扱いが減少したことにより、営業収益は前年同期を下回りました。セグメント損失(当第2四半期連結累計期間、前年同期ともに損失)については海外子会社の倉庫業務が増加したこと等により、前年同期に比べ減少しました。

その結果、営業収益は前年同期比6.7%減少の1,387百万円、セグメント損失は2百万円(前年同期はセグメント損失29百万円)となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業並びに太陽光発電の売電事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比3.4%増加の231百万円、セグメント利益は前年同期比8.5%減少の119百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、新規借入等による現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ829百万円増加し32,866百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、新規借入れにより短期借入金および長期借入金が増加したことにより前連結会計年度末に比べ699百万円増加の15,242百万円となり、また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したことにより前連結会計年度末に比べ129百万円増加の17,623百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,225,648	5,772,311
受取手形及び営業未収入金	3,681,144	3,438,050
その他	886,061	691,049
貸倒引当金	△472	△378
流動資産合計	8,792,382	9,901,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,799,839	9,565,998
機械装置及び運搬具(純額)	1,341,332	1,318,514
工具、器具及び備品(純額)	167,661	152,673
土地	6,146,709	6,146,709
リース資産(純額)	895,860	869,493
建設仮勘定	207	8,844
有形固定資産合計	18,351,610	18,062,234
無形固定資産		
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
その他	605,369	592,145
無形固定資産合計	2,502,904	2,489,680
投資その他の資産		
投資有価証券	1,090,733	1,109,695
長期貸付金	3,861	3,424
繰延税金資産	63,668	65,973
退職給付に係る資産	136,371	122,461
差入保証金	748,194	759,324
その他	351,140	356,160
貸倒引当金	△3,614	△3,614
投資その他の資産合計	2,390,355	2,413,425
固定資産合計	23,244,870	22,965,340
資産合計	32,037,253	32,866,374

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,851,952	1,674,197
短期借入金	982,552	1,881,800
リース債務	15,129	16,583
未払法人税等	66,708	169,133
賞与引当金	262,855	269,615
役員賞与引当金	1,200	510
その他	542,354	358,951
流動負債合計	3,722,751	4,370,791
固定負債		
長期借入金	8,032,322	8,066,422
リース債務	30,414	27,562
繰延税金負債	45,772	50,235
役員株式給付引当金	66,035	74,096
退職給付に係る負債	1,071,545	1,079,086
その他	1,574,218	1,574,800
固定負債合計	10,820,307	10,872,202
負債合計	14,543,059	15,242,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,892,395	1,898,242
利益剰余金	12,848,317	13,037,559
自己株式	△583,088	△586,874
株主資本合計	16,265,625	16,456,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275,665	286,583
為替換算調整勘定	△40,209	△72,751
退職給付に係る調整累計額	52,895	48,943
その他の包括利益累計額合計	288,351	262,775
非支配株主持分	940,216	903,676
純資産合計	17,494,193	17,623,379
負債純資産合計	32,037,253	32,866,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益	11,557,035	11,998,133
営業原価	10,179,584	10,482,647
営業総利益	1,377,450	1,515,485
販売費及び一般管理費	1,062,719	1,153,001
営業利益	314,731	362,483
営業外収益		
受取利息	4,690	4,755
受取配当金	22,594	23,747
不動産賃貸料	8,082	8,284
その他	10,911	9,916
営業外収益合計	46,278	46,703
営業外費用		
支払利息	25,079	32,417
為替差損	—	6,844
営業外費用合計	25,079	39,261
経常利益	335,930	369,925
特別利益		
固定資産売却益	2,188	2,183
特別利益合計	2,188	2,183
特別損失		
固定資産除却損	459	1,773
事務所移転費用	—	3,434
災害による損失	81,213	—
役員退職慰労金	2,217	—
100周年記念費用	22,704	—
特別損失合計	106,594	5,207
税金等調整前四半期純利益	231,524	366,901
法人税、住民税及び事業税	121,059	148,193
法人税等調整額	△9,920	△884
法人税等合計	111,138	147,309
四半期純利益	120,385	219,591
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△26,169	△15,879
親会社株主に帰属する四半期純利益	146,555	235,471

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）
四半期純利益	120,385	219,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,241	10,917
為替換算調整勘定	△186,406	△53,203
退職給付に係る調整額	△7,424	△3,952
その他の包括利益合計	△246,072	△46,237
四半期包括利益	△125,686	173,354
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,646	209,895
非支配株主に係る四半期包括利益	△104,039	△36,540

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	231,524	366,901
減価償却費	398,425	471,321
のれん償却額	4,698	5,866
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△94
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,726	6,760
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,100	△690
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	31,815	15,757
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	12,902	8,061
受取利息及び受取配当金	△27,284	△28,502
支払利息	25,079	32,417
有形固定資産除却損	459	1,773
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,188	△2,183
災害損失	81,213	—
売上債権の増減額(△は増加)	84,113	243,094
仕入債務の増減額(△は減少)	△88,355	△177,755
その他	△197,615	111,301
小計	574,406	1,054,027
利息及び配当金の受取額	27,795	28,700
利息の支払額	△23,175	△30,312
災害損失の支払額	—	△50,133
法人税等の支払額	△295,522	△54,270
法人税等の還付額	—	35,356
営業活動によるキャッシュ・フロー	283,503	983,368
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△50,748	△40,570
有形固定資産の取得による支出	△2,266,484	△290,533
無形固定資産の取得による支出	△44,282	—
有形固定資産の売却による収入	7,781	4,987
投資有価証券の取得による支出	△2,987	△3,044
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	4,400	—
長期貸付金の回収による収入	462	436
差入保証金の差入による支出	△982	△13,800
差入保証金の回収による収入	18,334	1,263
その他	△93	930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,334,599	△340,330
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,299,628	799,283
長期借入れによる収入	1,600,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△245,754	△365,936
自己株式の取得による支出	△228	—
配当金の支払額	△61,639	△46,228
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,592,007	887,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,702	△18,449
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	520,209	1,511,707
現金及び現金同等物の期首残高	2,825,365	3,925,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,345,574	5,437,655

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	9,864,548	1,487,220	11,351,768	205,266	11,557,035	—	11,557,035
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	18,334	18,334	△18,334	—
計	9,864,548	1,487,220	11,351,768	223,601	11,575,369	△18,334	11,557,035
セグメント利益又は損失 (△)	639,565	△29,909	609,655	131,185	740,840	△426,109	314,731

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△426,109千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△421,771千円及びその他の調整額△4,338千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	10,392,707	1,387,882	11,780,590	217,543	11,998,133	—	11,998,133
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	13,578	13,578	△13,578	—
計	10,392,707	1,387,882	11,780,590	231,121	12,011,711	△13,578	11,998,133
セグメント利益又は損失 (△)	721,556	△2,491	719,065	119,979	839,044	△476,560	362,483

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△476,560千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△471,046千円及びその他の調整額△5,514千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。